



鳥の博物館学芸員監修の市の鳥「オオバン」のぬいぐるみが完成

ぬいぐるみは、日本中の水族館・動物園・博物館などで販売している100+1（ワンオーワン）シリーズを発売している太洋産業貿易株式会社が制作しました。

同シリーズは、鳥や魚など個性豊かな動物たちの毛並み、感触にこだわって作られたかわいいぬいぐるみです。

今回、鳥の博物館学芸員が制作過程から監修しました。制作にあたっては、鳥の博物館にあるはく製を参考に試作品をつくった後、くちばしや足の関節、オオバンの特徴ともいえる足の指にある木の葉のようなみずかきなど、細部にわたる修正を繰り返し、こだわりのある商品に仕上がりました。

オオバンのぬいぐるみは、鳥の博物館ミュージアムショップや同社の商品を扱うWEBサイトから購入することができます。

今後、市の鳥オオバンのぬいぐるみで市のPRを展開していきます。

11月3日（土）、4日（日）に開催されるジャパンバードフェスティバルの鳥の博物館ブースでも販売します。

○ オオバンのぬいぐるみ

- ・ サイズ：W14、D28、H27cm（大きさはほぼ実物大）
- ・ 主素材：アクリル
- ・ 生産国：ベトナム
- ・ 価格：1体2,000円（税込） ※鳥の博物館の販売価格になります。



【問い合わせ】

我孫子市教育委員会 生涯学習部
鳥の博物館 担当 近藤

☎04-7185-2212